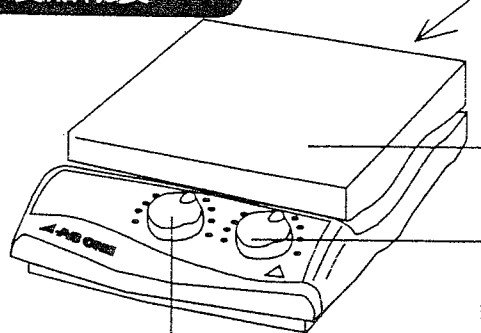


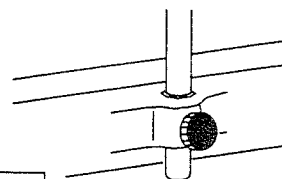
取扱説明書

セラミックスターラー CS-180・250
 セラミックホットスターラー CHS-180・250
 セラミックホットプレート CH-180・250 共通

製品概要



■背面にはロッドサポート付き。
 φ13mmまでのロッドを固定可能。

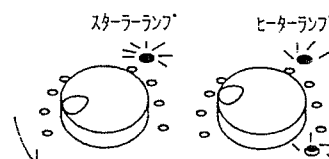


●セラミック天板
 耐薬品性、耐熱性にすぐれ、
 清掃も容易に行うことができます。

■天板サイズ
 178×178mm (CS-180、CHS-180、CH-180)
 254×254mm (CS-250、CHS-250、CH-250)

■回転数設定ダイヤル
 60～1200r p.m.
 (CS-180・250、CHS-180・250)

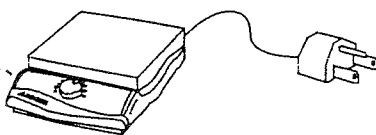
■温度設定ダイヤル
 室温+5～550℃
 (CH-180・250、CHS-180・250)



*ダイヤルは左に回すとOFFに
 なります。カチッという音と
 ランプの消灯を確認してください。

使用方法

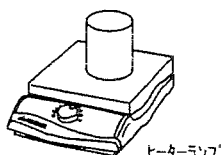
1. 温度設定ダイヤルのOFF、電源
 スイッチのOFF、そして
 スターラーの回転数の0を確認し、
 電源コードを三芯接地付
 コンセントに差しこみます。



2. 温度設定ダイヤルを回し、
 運転温度を設定してください。
 ダイヤルを回すとランプが点灯し、
 ヒーターへの通電を確認できます。
 ヒーターランプの点灯中は加熱中です。



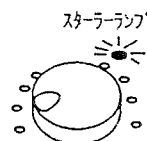
3. 試料のセットは火傷をしないよう
 注意深く行ってください。
 使用始めに断熱材が加熱されて
 臭いがする場合があります。
 使用始めにヒーターが加熱されて
 熱い音によりパチパチと
 音がすることがあります。



4. 設定温度に達するとヒーターランプ
 は消灯・点灯を繰り返します。



5. 回転数設定ダイヤルはゆっくりと回して
 下さい。試料が飛び散らないようにして
 下さい。スターラー回転中はスターラー
 ランプが点灯します。



6. 使用後の取り扱い
 使用後は温度設定ダイヤルのOFF、
 電源スイッチのOFFを確認し、
 電源コードを抜いて保管してください。

ご注意下さい

⇒ 温度設定ダイヤルの温度設定をしたまま
 電源を入れると、最初からヒーターに通電し、
 プレートが加熱され火傷をする可能性が
 あります。必ず温度設定ダイヤルのOFFを
 確認し、電源スイッチをONにしてください。

⇒ 周囲温度の影響でプレートの温度
 に変化が生じる場合もあります。
 正確に温度コントロールするには、プレート
 中央の温度を測定しながら
 温度設定ダイヤルで微調整してください。

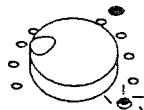
⇒ 熱伝導のことを考慮して、試料をのせる
 容器は底面が平らな物をご使用下さい。
 また、天板のセラミックを傷つけるような
 素材の物は使用しないで下さい。

⇒ 温度コントロールはON/OFF制御ですので
 ヒーターの余熱等の影響で温度に多少の
 変化があります。
 ヒーター通電中はHEATER INDICATOR
 のランプが点灯します。

⇒ 試料の飛び散りにはご注意下さい。
 化学実験の際には防護メガネをかならず
 着用して下さい。
 高温時のセラミック天板に水をかけたり
 しないでください。天板を痛める原因
 となり、割れる危険性があります。



高温注意



※ヒーターランプの下にあるランプが点灯しているときは
 ホットプレートの天板がまだ熱いことを表していますので
 ヤケドなどにご注意ください。天板温度が下がると消灯します。

安全にお使いいただくために



◎この製品の電源電圧はAC100V専用です。
電源電圧が異なると、機械の故障や
火災の原因になります。

100V専用



◎万一の感電防止のためにアースを
して下さい。

接地必要



◎電源プラグの取り外しはプラグを持って
外して下さい。電源コードを引っ張りま
すと断線の原因になります。

断線注意



◎本機は防水仕様ではありません。
ご注意下さい。
また蒸気、結露などにもご注意下さい。

水注意



◎分解・改造などは行わないで下さい。
故障や感電事故につながりますので
ご注意下さい。

改造禁止



◎異常が発生した場合は電源スイッチを
OFFにして電源プラグも引き抜いて下さい。
修理などをご購入の販売店にご相談下さい。

異常注意



◎設定温度によっては使用中、使用後に本体が
高温になることがありますのでご注意下さい。

高温注意

実験中の注意



◎試料が飛び散る場合があります。
実験中は必ず防護メガネを着用
して下さい。



◎実験中に飛び散った試料や薬液などは
すぐにふき取して下さい。



◎実験中は定期的に十分な換気を行って
下さい。必要の場合はドラフトなどの
換気設備をご使用下さい。

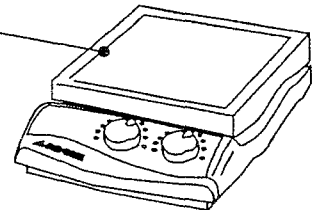


◎ドラフト内での使用では雰囲気ガスに
より製品の耐久性が著しく低下する
ことがありますのでご注意下さい。



ホットプレートの天板にある
フチ(下図)よりも大きな試料は
載せないで下さい。
天板を痛める恐れがあります。

フチ



製品仕様

製品名	セラミックスターラー		セラミックホットプレート		セラミックホットプレート スターラー	
型番	CS-180	CS-250	CH-180	CH-250	CHS-180	CHS-250
商品コード	1-5821-01	1-5821-02	1-5892-01	1-5892-02	1-5822-01	1-5822-02
外寸法 (mm)	192×273×76	273×357×78	192×273×76	273×357×78	192×273×76	273×357×78
天板寸法 (mm)	178×178	254×254	178×178	254×254	178×178	254×254
回転数 (r p. m)	60～1200		—————		60～1200	
天板温度	—————		室温 + 5 ～ 550℃			
電源電圧	AC100V 50／60 H z					
消費電力 (A)	0.7	0.57	8.4	11.6	9.1	11.8
耐荷重 (kg)	18.1	22.7	18.1	22.7	18.1	22.7

商品に関するお問い合わせは

アズワン株式会社

カスタマー相談センター

取扱説明書No. TT20031105-01 2003年11月 第3版作成

フリーダイヤル  0120-700-875

FAX 0120-700-763

e-mail q@so.as-1.co.jp

受付時間 午前9時~12時、午後1時~5時30分
土・日・祝日及び弊社休業日はご利用できません。